

新たな飛躍をめざす市民の会
はまだ剛史 とともに

たかつき新時代

市民とともに
大阪の高槻から日本の高槻へ

輝く未来へ
さらなる成長。

子育て・教育トップランナー
2つの完全無償化を実現します。



子ども医療費を完全無償化

18歳までの医療費の自己負担をなくし、完全無償化します。

所得制限なし

通院・入院とも負担ゼロ

ダブル無償化は政令市、
中核市、大阪府で初



小中学校の給食費を完全無償化

中学校給食費は、すでに令和4年4月から無償化。小学校給食では、新型コロナ・物価高騰対策で令和5年7月まで無償化していますが、中学校と同様に、恒久的に完全無償化します。

所得制限なし

温かい手作り給食

防災トップランナー

自然災害の犠牲者ゼロ、被害の最小化を目指し、市民生活の安全・安心を最大限に高めます。

- 地域や民間と連携し地域防災力を向上。その拠点となる「防災センター」を整備
- 激甚化する風水害や切迫する大規模地震に備え、インフラ整備を加速
- 避難所にエアコン・マンホールトイレを整備するなど生活環境を一段と向上

健康医療トップランナー

誰もが健康長寿で生涯活躍でき、全国トップレベルの医療を受けられるまちを目指します。

- 高槻島本夜間休日応急診療所が令和5年4月オープン 快適で安心な受診環境
- 無料がん検診、中学2年生のピロリ菌検査など先進的ながん対策をさらに推進 女性の受診環境を向上し、女性の健康づくりをサポート
- 芥川緑地プール跡地に健康づくり公園を令和5年度オープン 関西最大級の健康遊具数
- 市バスを活用し、高齢者をはじめあらゆる世代のお出かけを支援



高槻市長

はまだ剛史

はまだ剛史プロフィール

昭和39年10月30日生まれ。大阪経済法科大学法学部卒業。東京、大阪など各地方検察庁検事を経て、弁護士に。平成23年5月、高槻市長に就任（現在3期目）。令和3年5月から中核市市長会会長。



令和5年
4月12日(水) 18:30~
(受付17:30~)



高槻城公園芸術文化劇場 南館 トリシマホール

3月にオープンしたばかりの劇場で初めて開催します。
ご家族、ご友人もお誘いあわせの上、ぜひお越しください。

新規会員を募集しています

はまだ剛史市長を応援し、本会の趣旨に賛同していただける皆様のご入会をお待ちしています。

<https://hamada-takeshi.jp/>



はまだ剛史 Channel で
動画を配信しています。
ぜひ、ご覧ください。



事務所：高槻市城北町1-14-6荒木ビル1階
電話/FAX：072-674-1007

発行責任者：山本政行

討議資料

はまだ剛史 市民との約束

重点施策

1 子ども医療費を完全無償化

Youtube
市長が語る▶



2 小中学校給食費を完全無償化

Youtube
市長が語る▶



3 小中学校体育館にエアコンを整備

全ての小中学校の体育館にエアコンを設置して、子どもの学びの環境を改善するとともに、災害時の避難所の生活環境の向上を図ります。



4 健康医療先進都市を確立

高槻市が誇るべき救急医療体制をはじめ、地域医療から先進医療にわたる府内トップクラスの医療基盤を生かし、健康でいきいきと暮らすことができ、質の高い医療・介護が受けられるまちを確立します。



5 新たな視点で地域共生モデルの拠点を整備

みんなで支え合い、誰もがいきいきと暮らせるまちを目指し、新たな視点と発想で、魅力とにぎわいあふれる地域共生モデルの拠点を整備します。



6 「将棋のまち高槻」で地域活力を創出

日本将棋連盟の関西将棋会館が令和6年に高槻市に移転することを契機に、「将棋のまち高槻」を全国に発信するとともに、地域活力の創出に取り組みます。



7 JR 高槻駅南地区の再開発プロジェクトを推進

JR高槻駅南地区に、高度な都市機能を備えたにぎわい・交流拠点として新たなランドマークが創出されるように民間主体の再開発プロジェクトを積極的に推進します。



8 富田地区の魅力あるまちづくりを推進

富田地区の歴史と趣が感じられ、全世代にとって快適で住みやすく、にぎわいと魅力があふれるまちづくりを進めます。



主な施策

子育て

- 誰もが安心して子どもを預けられる保育環境を整備
- 妊婦健診費用の助成を拡大 全国トップクラス
- 放課後の子どもの居場所を充実



教育・学力

- 小中学校の全学年で少人数学級を実施 1クラス平均275人
- 学校内に塾を開講し、自学自習力を向上
- 「学校図書シン100万冊計画」を推進し、読書環境を向上

健康・医療

- 無料がん検診を効果的に推進
- 健幸ポイント事業を充実するなど市民の健康づくりを応援し、府内トップクラスの健康寿命をさらに延伸
- 芥川緑地プール跡地に健康づくり公園を整備

防災

- 防災センターを整備し、地域防災力を向上
- 災害に強いインフラを整備
- 安全・安心な学校づくり



福祉

- 高齢者の健康と活躍を支える、生きがい活動拠点を充実
- グラウンドゴルフ場を整備し、健康づくりと多世代交流を推進
- 障がいのある人の就労・文化・スポーツを推進

文化・スポーツ

- 新劇場を拠点に、たかつき文化の新たな魅力を創造・発信
- 三好長慶が居城した国史跡・芥川城跡の保存・活用と魅力発信
- スケボーやスケートなど都市型スポーツが楽しめるスポーツパークを整備



商工業・農林業

- 企業誘致、市内企業の事業拡大を支援
- 商店街等の振興を通じ、地域経済を活性化
- 地元農産物の地産地消、たかつき特産品を推進

都市機能

- 城下町の風情と風格が感じられる高槻城公園を整備
- 府内唯一の市バスを生かしたまちづくり
- 森林の再生、魅力あふれる公園づくり

全107項目の政策はこちらをご覧ください

はまだ剛史 WEBサイト



市民とともに積み重ねた成果

3年連続 子育て世代を中心に転入増加 「高槻市に住み続けたい」過去最高 の 85.0%

保育環境の充実

- 保育所等施設数 約2倍(55増)
- 定員数 約1.4倍(2,101増) ※各H22比
- 送迎保育ステーション事業開始

安全安心の向上



子どもの学力向上

- 国、府より先行して少人数学級実施
- 学力が全国、府の平均を上回る

府内トップクラス 健康寿命の延伸



- がん検診を無料化
- 健康寿命は女性1位、男性2位(府)
- 介護保険料が最も低額(府内政令市・中核市)

府内トップクラス 救急医療体制の確保

- 医師同乗のドクターカーを運用
- ほぼ全市民が市内病院に搬送
- 高い社会復帰率
- 三島救命救急センターを大阪医科薬科大学病院に移転

安満遺跡公園が全面開園



- 甲子園球場5個分の広さ
- 国宝級の史跡安満遺跡
- 114万人が来園(R4年4月~12月)

新型コロナウイルス感染症対策

～はまだ剛史は市民の皆さんと心をひとつに全力を傾注～

新型コロナが確認されてから3年余り。最前線でご活躍いただいた医療・福祉従事者の皆さまに心から感謝申し上げます。

高槻市は中核市として保健所を設置。医療機関と連携し、迅速な感染症対策を講じるとともに、市民・事業者の支援に全力で取り組んできました。

健全財政を堅持してきた高槻市だからこそ
迅速で効果的、かつ大胆な支援

生活支援

- 子育て世帯応援券
- 新生児、就学前児童への給付金
- 高校生などに高槻産米10kg
- 水道料金(基本料金)無償化
- 小中学校給食費無償化など

市独自 で約 142 億円

事業者支援

- 事業者応援給付金
- バス・タクシー事業者等への応援金
- 就学前教育・保育施設等への応援金
- 商業団体の感染症対策支援金
- 社会福祉法人への応援金
- コミュニティ活動への応援金など

市独自 で約 33 億円

150% プレミアム付商品券 「地元のお店応援券」

- 地元のお店応援と家計を支援
- 全国でも類を見ない150%プレミアム付き

第4弾まで実施

家計への支援額
約 31 億円

地元のお店への効果額
約 52 億円



感染拡大防止

- ワクチンの接種体制の強化
- 医療機関や地域医療活動を支援
- 高齢者向けスマートフォン講座など

市独自 で約 11 億円

